

Table with 3 columns: Location/Category, Name, Address, Phone Number. Includes sections for Public Facilities, Music Schools, and various local businesses.



音友レコード倶楽部
レコードコンサートのプログラムは
Light & Jazz 合同開催
●Jazz Date
「ジャズファンの集い」
●持ち寄りタイム
「持参レコード/CDを楽しむ集い」
2023年6月4日(日)
13:15開場/13:30開演
参加費:¥1,500
川崎市国際交流センター
レセプションルーム

今津 美樹 (いまづ みき) :
ボーカリスト、ITアナリスト
北海道函館市出身。Jazzバンドのメインボーカルとして活動中。かわさきジャズ、元住吉ミュージック・フェスティバルなど音楽イベントへ出演。普段は、明治大学リバティアカデミーほか多くの企業や大学にてビジネスモデル構築の講師を務める。ビジネスモデルやネットマーケティングに関する講演・企業研修など幅広く活動し、「ビジネスモデル・キャンパス徹底攻略ガイド」をはじめ多数の書籍を出版。アナリストとしてラジオ解説、執筆活動・書評等多数

連載45
そして音楽の旅は続く
世界一周クルーズ船のお仕事!

活動を始めて3年くらい経ったころでしょうか、ホテルのパーティーや宴会のお仕事もいただけるようになり、あちらこちらで唄っていましたが、当初はホテルのお仕事の流儀がわからなくて戸惑いました。

メインパーにはJAZZ好きな常連さんもいますし、デート中のカップル、お一人で静かに飲みたい方などがいらっしゃるので、穏やかな雰囲気大切にしなければなりませんし、パーティーや宴会は、会話を楽しませている方とじっくり聴いていらっしゃる方がいます。普段のLIVEは聴きに来てくださる方が中心ですが、ホテルのお仕事はさまざまな方が混在しているのです。とても難しく勉強になりましたが、JAZZって面白いなあとつくづく思いました。

LIVEで唄っている同じ曲でも、その場面によってカラッと変わるからです。他のジャンルの音楽では、こんなには変えられないだろうと思うくらい、大きく変化をします。

ジャズ・ミュージシャンの変幻自在な力量や幅の広さに「なるほど!」と納得をしたり楽しんでいたりしてました。ホテルのお仕事...と書きましたが、実はこういう言い方であまり好きではありません。私にとって唄う事



は、どこに行っても楽しいことなので「お仕事」って冷たい言い方が少し嫌なのよね。

ホテルで唄うのも、とっても楽しかった!そんな楽しさや気持ちがクライアントにも伝わったのかな?世界一周クルーズ船のお仕事も舞い込みました。嬉しかったなあ。私は船で世界一周なんてした事がないのですが、その船は100日ほどかけて、東南アジア→インド→ドバイ→スエズ運河→地中海→ヨーロッパ諸国→ニューヨーク→カリブ海→パナマ運河→サンフランシスコ→カナダ→日本、という感じで廻ってきます。

私は、嬉しいけれど何をするのか分からずにお祈りしたので、きっと船のパーで毎日唄うのだから勝手に想像して、レパトリー不足に頭を抱えていました。船の中ではお客様が入れ替わらないので、毎日、同じ曲ではダメでしょ。ところが詳細を聞いたら、まったく違っていました。

ジャズボーカリスト
星乃けい
official website
https://www.hoshinokei.com

乗船期間は2週間で、メインのショーを2回というご依頼でした。へーそうなんだー。約100日間、パーで演奏するバンドやスタッフは乗船したままですが、メインショーの出演者は2週間毎に入れ替わっていくのでした。飛行機で船を追いかけて寄港地で乗船し、2週間後にまた寄港地で下船して飛行機で帰国します。確かに、ショーの出演者が入れ替わらないとお客様は飽きてしまいますよね。そうかそうか、ご依頼はメインショーだったのか...キーン!そんな大仕事、できるのかしら。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。

常連の参加者との共同製作です。撮影、編集はギター奏者の永瀬晋が担当。新規参加の前に、ぜひご覧ください。YouTube配信中。

音友レコード倶楽部PR動画!
「音友レコード倶楽部」を
わかりやすく説明したPR動画を是非ご覧ください。

島倉 学ミュージックスクール
驚くほど歌い方が上達する
「島倉 学メソッド」
歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない

島倉 学ミュージックスクール
プロ志望専門ヴォイス・トレーニング
30分無料体験レッスン実施中!
【レッスンスタジオ】元住吉西口 徒歩5分
島倉音楽スタジオ
〒211-0025 神奈川県川崎市中原区本町3-35-1 ART FLATS B1F(104号)

英語による国際理解講座(Zoomによるオンライン講座・通訳なし)

スリランカ、カナダ、中国出身の各講師から、母国の文化について英語で講義をしてもらい、日本との違いなどを考えます。

- 日時:6月10日(土)17日(土)24(土)午後2:00~3:30
●会場:川崎市国際交流センター
●受講費:3,300円(全3回)
●申込:ホームページ(5月15日まで受付)
●定員:40名(応募多数の場合は抽選)
●問い合わせ・申し込み:川崎市国際交流センター(公財)川崎市国際交流協会 TEL044-435-7000 E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp



●お問い合わせ
川崎市国際交流協会
TEL 044-435-7000
FAX 044-435-7010
E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
ホームページ https://www.kian.or.jp
川崎市中原区木月砥園町2-2
元住吉駅から徒歩10分

川崎市生涯学習プラザ

第125回 ランチタイム・ロビーコンサート

- 日時:2023年6月8日(木)
12:00開場/12:10開演/12:40終演予定
●場所:川崎市生涯学習プラザ・1Fロビー
●料金:無料
●出演:アンサンブル花音
●プロフィール:2016年盛夏、神奈川県逗子市桜山にある小さいけれどもキラリと光る個性豊かな喫茶店「桜山花音」で誕生、これまで約25回もの演奏会を積み重ねてきました。3月18(土)に結成7周年記念演奏会を横浜市民ギリス館で開催、これからも活動の幅を広げていきます。



●お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財団
総務係 総務係
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5560
E-mail:concert@kpal.or.jp
川崎市中原区今井南町28-41

音楽好きな友の会(音友会)

6月4日は「むしの日」

6月4日は語呂合わせから「むしの日」とされており、1988年に漫画家の手塚治虫(1928-1989)が初代会長をつとめた日本昆虫倶楽部が「むしの日」と制定しています。手塚治虫と言えば幼少の頃、「空を超えて〜」の「鉄腕アトム」が1963年にアニメとして放送開始された事を思い出します。テレビ画面は白黒で日本のアニメの原点として画期的なTV番組でした。その後「鉄人28号」や「エイトマン」など次々と日本アニメの放送が開始されました。「鉄腕アトムのテーマ」の楽曲は 作詞:谷川俊太郎、作曲:高井達雄でアニメファンを始め万人に広く愛され今なお親しまれています。持ちよりタイムでDJもアニメを持参しようと思います。

●開催日時:6月4日(日)
開場:13時15分/開演:13時30分/閉会:16時30分
●開催会場:川崎市国際交流センター・レセプションルーム
※ソフトラック等の持ち込み可
●参加費:1,500円 ※高校生以下¥500
※次回7月2日(日)を予定しています。
詳細はHPをご覧ください。
※手の消毒、マスクのご持参をお願いします。
※音友レコード倶楽部PR動画配信中
お問合せ:info@ontomo.jp



6月4日(日)「Jazz Date」(ジャズファンの集い)プログラム

●ヴォーカルとアルト・サクスの二刀流、ヴァイ・レッド 担当:白仁田一浩

チャーリー・パーカーの流れを汲み「レディ・バード」のニッケルケームを持つ女性アルト・サクスの奏者としてヴォーカリストのヴァイ・レッド。彼女が残した僅か2枚のリーダー・アルバムは共演する一流プレイヤーたちの顔ぶれも素晴らしく「幻の名盤」と言われています。パップ・スピリット溢

れるプレイと何ともソウルフルなヴォーカルが詰まった「Bird Call」そして「LADY SOUL」、この2枚のアルバムの魅力をじっくりと聴いていきます。



▲Bird Call/VI REDD





第2回元住吉ミュージック・フェスティバル実行委員代表

## 第2回元住吉ミュージック・フェスティバル-2023

出場者のご機嫌な演奏やダンスの披露で、子供達はリズムに合わせて手拍子ノリノリ。楽しそうに踊りながらフェスティバルは閉会しました。ご来場の皆様は最後に「生演奏は良いな!」と家路につきました。

沢山のご来場ありがとうございました。2020年にコロナ感染拡大対策で延期されていた「第2回元住吉ミュージック・フェスティバル-2020(MMF)」が去る4月8日(土)3年ぶりに開催されました。当時の運営メンバーも大幅に替わってしまいましたが、その分元住吉地元ボランティアスタッフの方々の応援があり「街ぐるみの手作り、PAを最小限、楽器本来の生音を聴く音楽祭」の概念が今回のMMFで定着してきたのではないかと思います。また名ばかりの「地域貢献」でなく、音友会が一番大きく思っていたその地域貢献が「今回は達成出来たか」と思いました。それは「ペビーカーから車椅子」が沢山見受けられた事です。これが本

当の「老若男女一体の街ぐるみの楽しい音楽会」ではないかと痛切に感じました。また選考時には気付かなかった13組50名参加の演奏家の方々が偶然にも「元住吉に関わりのある演奏家」の方々でした。それら演奏家の方々のPRも有り、演奏時間入りのプログラムを600枚用意しましたが足りませんでした。「元住吉ミュージック・フェスティバル」は「地域交流の手作り音楽祭、楽器本来の音でPAは最小限で、老若男女どなたでも」などの概念で開催していますが、久々の「第2回MMF-2023」で、後援団体、地域町内会、商店会、協力のもとで、やっと「音楽好きな友の会」の「音楽祭概念」が浸透して来たかと思えます。アンケートにも次回を望む、ご来場の皆さんの声、また演奏家の方から

### 塚田 親一



もアットホームな音楽祭に「次回も参加をお願いします」の暖かい声を聞かせて貰いました。また子供達が音楽に合わせて踊っている光景も目にしました。今回はもって地域の皆様のお力を借りて、聴きに来てくれた子供達がいつか川崎市国際交流センターのステージで「元住吉ミュージック・フェスティバル」に参加し演奏してくれる日を楽しみに次回も開催したいと思います。

## 第2回元住吉ミュージック・フェスティバルお礼

去る4月8日(土)、川崎市国際交流センターホールにて、第2回元住吉ミュージック・フェスティバルが開催されました。コロナ禍を経て3年ぶり、前回開催時よりも出演組数を絞った開催となり、実際どのくらいのお客様がいらっしゃるのかスタッフ一同正直不安でしたが、たくさんのお客様に足を運んで頂き、一時は立ち見が出る程の盛況となりました。ご協力頂いた出演者の皆様、ボランティアスタッフ様、地域や諸団体の皆様、関わって頂いた全てのお客様にこの場を借りてお礼申し上げます。様々な音楽が鳴り響く中、今回は小さ

なお子さま連れのお客様が多かったのが印象的でした。スタッフの至らない点多かったかと思いますが、老若男女安心して音楽を楽しみ、共有する場となったことをとても嬉しく受け止めております。またボランティアスタッフを募集したところ前回よりも多くのご応募を頂き、大変心強かったです。どんな社会でも芸術は人々にとって必要で、その享受を妨げることや表現の場を制限することは、本来あってはならないことだと私は考えています。この約3年間は力及ばず悔しい気持ちでした。まだコロナ禍の予断を許さない

### 牧野 くみ



状況ではありますが、地域の皆様と音楽を通し様々な形で繋がってゆけるよう邁進いたしますので、今後とも応援頂けると幸いです。誠にありがとうございました。

## ボランティアの皆さんから一言の感想が寄せられました。

- 音楽が大好きな私。今回初めてボランティアスタッフとしてお手伝いさせて頂きました。まずは3年越しに無事開催することができたこと。そして、途中から降り出した雨にもかかわらず沢山のお客様、子供たちもご来場くださり生の楽器や歌声に触れていただいている光景を見ることで、とても嬉しかったです。いつの日か野外での開催などで、もっと沢山の方が聴こえてくる音楽にふっと立ち寄りたくなるようなフェスになるのかなと思えました。元住吉の街に長く大きく続いてくれることを願っています。次回もまたスタッフとして参加したいと思っております。
- ふらっと立ち寄った人達、子供の手を引ながら聞きにきた若夫婦、何度も出入りを

繰り返す人達など様々な年齢層の人達が、帰る時にはニコニコと楽しそうに帰って行く姿に嬉しいなあと思ひ、仕事の合間に聞いた演奏はどの方もレベルが高く素晴らしいパフォーマンスで私の期待以上のものでした。思いっきり後ろ髪を引かれながらもまた仕事に戻りました。ペビーカーが並ぶ地域イベントらしい風景にほっこりとした1日でした。くみこ^\_^

●私自身ボランティア活動を始めたばかりで慣れないことも多く緊張もありましたが、事前に実行委員の皆さんとお会いし打ち合わせできたことで当日は安心して活動できました。スタッフの方もボランティアに参加された方もとても気さくで温かい方ばかりでした。機会がありましたら次回も一緒に

したいと思っております。短い時間でしたが素敵な音楽を聴きながらのボランティア活動幸せなひとときでした。貴重な経験をさせて頂き感謝しています。あかり

●微力ながらお手伝いさせて頂いた、とても良い経験となりました。たくさんのお客様にご来場いただき、大変嬉しく、演奏者の方々の気持ちのこもった演奏も印象的でした。初めてこのようなボランティアをさせて頂いたのですが、身近にこんなにも音楽が好きの方がたくさんいることに、とても感動しました。これからも、地域の音楽好きのひとりとして、元住吉の音楽を盛り上げたい気持ちで頑張ります。次回も楽しみにしております! ゆもち

## 音友レコード倶楽部 特別レポート

### レコードコンサートの紹介も一緒に開催!

去る4月8日(土)の音友レコード倶楽部は「第2回元住吉ミュージック・フェスティバル(MMF)-2023」と同時開催をしました。「音楽好きな友の会」の原点となるレコードコンサートを皆さんと一緒に楽しんで頂くために「レコードコンサートとは何か、またどの様な内容で開催され、パチパチノイズの出る円盤(レコード)話を楽しんでいるのか」などのデモンストレーションスタイルで開催しました。会場となったレセプションルームは正面入口を入った右側にあり、レコード、CDの音に誘われて入ってくる方も多く見受けました。レコードプレーヤなど熱心に見ながら、普段のコンサートの様子をスタッフに質問していました。通常はレコードコンサートが始まると扉を開けて開催のためレセプションルーム室内がよく見えませんが、会場の機材や机の設置を変更し椅子のみの配置にして室内が見える様に扉を開けて開催しました。コンサート内容も、軽音楽の集い、ジャズファンの集い、持ち寄りの集い等に

分けて開催をしていますが今回は「持ち寄りの集い」で開催しました。「元住吉ミュージック・フェスティバル」はこの原点の「レコードで聴いている音楽をたまには生で聴きたいね」という地域一体化のお祭り企画を試みた一環です。また「レコード鑑賞の音楽好きな友の会」も2019年に「第1回MMF」出演者発案の「音楽関係者と横の繋がりが欲しい」との声によって「ライブ主体」の姉妹組織「モットンクラブ」が発足さ

### 藤田 順治

れました。今回の音友レコード倶楽部は、昔懐かしいラテン・フュージョンの松岡直也、ミニ・リパート、ビリー・ジョエル、大瀧詠一プロデュースでシリア・ボールの歌をフィーチャーした「夢で逢えたら」、ビートルズの「オール・マイ・ラヴィング」等を持参したレコード、CDで聴きデモンストレーションを終わりました。なお、音友レコード倶楽部の様子はYouTubeでご覧頂けますのでご利用ください。



▲SPLASH & FLASH/松岡直也



▲夢で逢えたら/シリア・ボール

## 連載02 脱線ニューヨーク滞在記 ポンコツのイエローキャブでファンキードライビング 出村 克明

で、柴田さんの口は奥さんのあつこさん(今は離婚して別で活動してる)がいて居候が僕の他に二人いました。あつこさんはその時はダンスをしてましたが日本では歌ってた様で、在り日の銀巴里でのコンテストで彼女が一等(その時は浅川マキさんが二等)だったそうです。彼女とは一度レレージのディスコへ行っておどりました。彼女もつてさすがでした。廻りに囲まれておどりました。

柴田さんは時々絵を描いてました。その時はハードエッジをフリーハンドで書いてました。僕の居た時ミッドタウンの画廊で展覧会をしました。オープニングパーティーにはたくさんの方が来ました。僕はふざけてグレンチェックの三つ揃いに偽のダイヤを付けた爪楊枝を啜って行きました。一度、彼のコレクターをあつこさんと訪ねました、お金の相談だったかもしれませんが、歩道にかまぼこ形の雨除けテント屋根を張り出し、制服姿のドアマンがいるアップタウンのビルの一室でした。彼の書齋に

が運転してフィラデルフィアへ小旅行に行きました。4000cc~5000ccクラスのダッジカシボレーそれもponkotsuイエローキャブ、ドストドストと排気音を奏でながら、いかしたドライブでした。画一的な家並みや牧場を眺めながらドライブインで一泊してフィラデルフィア美術館に着きました。素晴らしい! その日は晴れきった青い空を背景に真っ白い雲を掛けながらのギリシャ様式風の建築を正面にして石階段が続き、そこから幾何色の帯幅の線が10mくらいの道中に200mくらいの長さでストライプの道路になってました。透視図の標本の様に、一番の目的だったマルセル・デュシャンの室へ、覗きました、扉に覗き孔のある作品も、僕の感性の一部が接続されました。帰りは深夜になり2回バトカーに止められ尋問を受けました。風体のおかしなアジア人がポンコツのイエローキャブに怪しかったかも



出村 克明(でむらかつあき): 建築家を営むパーカッション奏者、コンセプトアーティスト、ニューヨークを皮切りに欧州、アフリカ、中近東、インド、他を二年余り旅、シリアルでパーカッションをゲラレー・ハーディンに師事、現代アートでは空気、無を楕包して送るエアメールアートを展開している。

しれません。一人の警官が窓越しで尋問をしてもう一人は車の後ろサイドで不足の事態を予測して銃を構えてたとあとで聞きました。典型的なフォーメーションだそうです。その後イエローキャブはいつも路上駐車してて駐車違反キップが何枚も貼られてましたがある夜タイヤ4本とも盗まれ、後はどうなったのか不明です。

ピアニストの秋吉敏子さんは家族でのお付き合いでした。後年日本でも活動してたまに小さかったミチルちゃんを預かりました。秋吉さんからは家具の塗装をたのまれ、ビレッジのお宅へペンキ塗りに行きました。その間彼女が練習してましたがハンパーガーも作ってくれました、凄くうまかったです。

又、ある日ドラマーのロイ・ヘインズも訪れてきました。彼のライブを見に行ったとき帰りに一緒にきたかもしれなくて、(彼のライブではシンバルを上手に切り返すので裏を切ることで感じて印的でした)そして、その頃よくやってた、コルトレーンのカーネギーホールでのライブ盤「My Favorite Things」(ロイ・ヘインズdr.)をかけ

ました。するとドラマソロのところで叩いてた本人がそれをバックに歌いだししました。最高でした。見ものでした。(3年程前ブルーノート東京に彼を見に行きました)が90才を過ぎてダンスまでする元気ぶりでした。

柴田さんのところでよく聴いてたのは、60年代後半からのビートルズ(余談・その頃ジョージ・ハリソンが初めてLSDを摂った時の事をテレビのトーク番組で話してました)とかジャニス・ジョプリン、その頃発売されたステイヴィー・ワンダーの「music of my mind」、色んなjazzをかけてました。たまにかけるエディット・ピアフも飛びました。音楽のFMステーションも沢山ありjazzだけでなくくつかあって24時間やってました、一度曲が終わってもしばらくジューツジューツとレコードが鳴ってましたがDJが寝てしまったと笑いながら謝りました。僕らは大笑い、深夜DJも眠ったのですね。

柴田さんと中華街にある賭場にも何回か行きました。中華料理屋の二階で狭い階段の突き当りにマジックミラーのドアがあって向こう側でチェックして開けてくれます。壁には大統領や一緒に撮った写真などが貼られてました。僕らのやったのは最初から7枚配りのボーカーだったと思います。離れたところでは中国人が見たことのない博打をワイワイ興奮してしやりました。

## 連載81 「くじら座」日記 第2回MMFを終えて

第2回元住吉ミュージックフェスティバルのMCを務めさせていただきました。シンガーソングライターの牧野憲人です。まずは、当日ご参加いただいた出演者の皆様ならびにご来場くださった皆様、誠にありがとうございました。晴天に恵まれ、怪我人等の事故もなくフェスティバルを終了できましたのは、ご協力いただきました皆様のご尽力の結果だと感じております。ただ、運営側としましては、演奏中の音響バランスにトラブルが発生し、出演バンドの方々にご迷惑をお掛けしてしまう場面もありましたことを改めてお詫言申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

私にとっては、今回のような立派なイベントでMCを務めるのは初めての経験であり、緊張感を持ちながら多くのの方々の音楽に接することができたのは、大変貴重な経験だったと感じています。プレイヤーとしての立場だけで

### 牧野 憲人

なく、裏方としての役割にもやりがいを見つけたことは、今後の活動にも好影響をもたらすと確信しています。この度は、誠にありがとうございました。



## 連載61 Course: Addicted to Guitar MMF無事終了いたしました! 音響の感想

いつもお世話になっておりますソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬でございます。今回は講義お休みにしまして、話題は先日おかげ様で無事終了いたしましたMMFの音響のお話をしていきたいと思ひます。今回のイベントは「楽器本来の音を活かす」というテーマをもとに出演者の皆様に御協力いただきながら音響を作っていました。基本は生音がメインになりますがPAシステムも従来のイベントと大きく違ひまして、通常PAシステ

ムは全ての楽器を一括して出力しますが、今回は歌と楽器を別々のスピーカーに振り分けて出力するという少々特殊な方法で進めていきました。前日のリハーサルで実際に試してみますと、なかなか良い感じにすべてのパートが分離して聞こえ、出演者の皆様にもPAシステムの意図をご理解いただけて良い感じにございました。個人的には出演者数、編成のヴァリエーションが多岐にわたりにかなか調整が大変でございましたが(苦笑)。そして当日は前日のリハーサルで音

### 永瀬 晋

を作ったこともあり、ほぼ順調に進行することはできましたが、一部ハウリングなどの対策で不備が出てしまい反省もありました。なかなか完璧に事を運ぶのは難しいと痛感いたしました。出演者の方々には「また開催してほしい」という言葉を多々頂きまして、とりえずは安堵することができました。準備期間など本当に大変でしたが、終わってみるとあつという間の出来事でもまた次回に向けて突き進んでいきたいと思ひます! というわけでまた次回!

**ソウリーヴ・ミュージック・スクール**  
SouleaveMusic School  
http://souleave-music.com/  
元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分  
チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992  
レッスンは8:00~22:00開始迄、詳細は要連絡

**MOTTON CLUB** 全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動を後押しが目的です。元住吉から世界に向けて配信しています。登録アーティスト募集中! 演奏者の方で「モットンクラブ」から配信希望の演奏動画を募集しています。(近郊で企画、運営可能なスタッフも募集中)